

人体機能学Ⅱ		講義	講師 木下 美聡
科目カテゴリー	柔道整復師コースの専門基礎科目, 教職科目	科目ナンバリング	12311104 12531206

1. 授業のねらい・概要

人体機能学Ⅱでは、人体の正常な機能を理解することを目的とする。本講義では、血液、骨の生理、循環、呼吸、尿の生成と排泄、消化と吸収、体温とその調節、高齢者の生理的特徴・変化、競技者の生理学的特徴・変化について学習する。血液では血液の組成と働きを理解し、循環では心臓の働き、血管系の構造と機能を学びます。呼吸では呼吸運動と肺機能、消化と吸収では口腔内と胃内の消化の違いを学びます。終盤には、高齢者の生理学的特徴・変化、競技者の生理学的特徴・変化を学び、講義を終了する。

2. 授業の進め方

パワーポイント、板書、ならびに配布資料を用いた講義形式となる。適宜、ビデオ映像なども使用する。

3. 授業計画

1. 血液①（血液の組成と働き）	9. 尿の生成と排泄①
2. 血液②（血液凝固の仕組み、血液型）	10. 尿の生成と排泄②
3. 血液③（免疫系の仕組み）	11. 消化と吸収①（口腔内と胃内の消化）
4. 骨の生理	12. 消化と吸収②（小腸・大腸内の消化と吸収）
5. 循環①（心臓の働き、血管系の構造と機能）	13. 体温とその調節
6. 循環②（血圧、循環の調節、特殊な部位の循環）	14. 高齢者の生理学的特徴・変化
7. 呼吸①（呼吸運動と肺機能）	15. 発育と発達および、競技者の生理学的特徴・変化
8. 呼吸②（ガス交換とガスの運搬、呼吸運動の調節）	

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

①授業計画に従って予備知識習得を1時間程度行ってください。（教科書を読み、学習キーワードをチャート式にまとめると良い）

②各單元ごとに実施する確認テストのための学習（各單元ごとに学習した内容の復習）を30分～1時間程度行ってください。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

①確認テストを実施し、その後の解説講義で、前回までの授業キーワードを再度説明します、そのことにより知識の定着をはかります。

②定期的に提出頂くレポート（3～4回分の授業終了後）は国家試験の過去問を解いて頂きます。その解説を行うことで国家試験の内容を理解して頂きます。

6. 授業における学修の到達目標

人体の基本的な機能について、科学的且つ論理的に説明できる力を身につける。

7. 成績評価の方法・基準

レポート（25%）、確認テスト（25%）、期末試験（50%）を基準として総合的に評価する。

8. テキスト・参考文献

生理学 改訂第4版、(公社)全国柔道整復学校協会監修 彼末一之編集、南江堂

9. 受講上の留意事項

1) 本講義は、対面で行いますが、補助教材は学生のメールアドレス、あるいは、**google classroom** に一斉送信することがあります。その際は、それぞれプリントアウトして利用してください。

2) 提出物は、指定された様式にて提出してください。(提出物には必ず、所属、学籍番号、氏名等の連絡先の記入をお願いします。)

3) 教員へのコンタクト方法：教員への直接の質問は授業後、又はオフィスアワーで受け付けます。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当しない。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。